

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 若久福祉の里

作成日： 令和 2 年 7 月 31 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化しているので、新しい参加委員を増員し、会議が今以上の充実した内容になるように議題や内容を検討し、参加委員が参加したくなる運営推進会議を目指していく。	参加委員として、地域で活動している有識者、知見者、複数の民生委員、薬剤師等に参加要請し、意見や要望、地域の問題等を話し合い、解決に向けて取り組み、地域貢献に繋がる会議運営に取り組んで行く。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	職員の高齢化と職員不足が続き、散歩や買い物等外気浴を楽しむ外出が困難になっているので、職員の奮起と勤務体制を見直し、少しの時間でも利用者が外出できる体制を整えていく	ボランティアや家族の協力を得て、外出レクレーションを企画し、利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。